

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

微小血管減圧術後の治療予後因子に関する研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2012年1月～2019年12月に当院で微小血管減圧術を受けられた方

2. 研究目的・方法

片側顔面けいれんや三叉叉神経痛等の患者さんにおける安全で確実な外科治療の提供のため、微小血管減圧術後の治療予後因子を明らかにすることは急務であり、患者さんの機能予後改善に寄与できるものです。本研究では、片側顔面けいれんおよび三叉神経痛等の患者さんにおける微小血管減圧術後の治療予後因子として、年齢、性別、左右差、責任圧迫血管、治療内容などの様々な因子が統計学的にどの程度関与するかを明らかにし、徹底的な検証を行うことを目的とします。過去250例を超えるデータを対象として解析を行い、今後の治療予後の更なる改善に寄与できる成果を示すものと期待されます。症例の収集・解析は昭和大学病院 脳神経外科学講座が担当いたします。

研究期間

「医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会」承認後、昭和大学病院 病院長の研究実施許可を得てから2022年3月まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、診断病名、既往歴、現病歴、左右差、責任圧迫血管、治療内容など

データ：術中動画、脳画像（レントゲン、CT、MRIなど）

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了

承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学医学部脳神経外科学講座 氏名：佐藤 洋輔
住所：142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8605

研究責任者：

所属：昭和大学医学部脳神経外科学講座 氏名：佐藤 洋輔